

# V◎CABOW 小論術 Basic 1

## WEEK 1

### 小論文とは何か

さあ、今日から5週間、小論文の書き方を学びます。PART1は基本から課題文付き問題の基礎までが範囲です。法学系などはこの形式でほぼカバーできる。何事もはじめが肝心。順序よく進めれば、必ず上達する。がんばりましょう。

▶ Let's start !

#### A 小論文の基本概念

|           |              |   |
|-----------|--------------|---|
| Section a | 小論文にはパターンがある | 2 |
| Section b | 小論文は意見文である   | 3 |
| Section c | 問題と解決のパターン   | 4 |
| Excercise |              | 8 |
| Answer    |              | 9 |

#### B 理由と説明

|           |              |    |
|-----------|--------------|----|
| Section a | 意見には根拠が必要である | 10 |
| Section b | 理由はくわしく説明する  | 11 |
| Section c | 説明は言い直しである   | 12 |
| Excercise |              | 14 |
| Answer    |              | 15 |

#### C 証拠と例示

|           |            |    |
|-----------|------------|----|
| Section a | 小論文の学力とは?  | 16 |
| Section b | 例示・データの必要性 | 17 |
| Section c | 論と例の一致     | 19 |
| 今週のまとめ    |            | 21 |
| Homework  |            | 22 |

vocabow.com

to Home

- a 小論文にはパターンがある
- b 小論文は意見文である
- c 問題と解決のパターン

## Section a \ 小論文にはパターンがある

個性的? 論理的?

先生助けてください!! 小論文ってどう書けばいいか全然分からないんです。私の行きたい大学では、何年か前から小論文が入試科目になっているんだけど、誰も、きちんと教えてくれないんだもの。

学校の先生は「君の個性を出せばいいんだよ」と言うし、塾の先生は「論理的に書け」というし。でも個性とか論理的とか言ってもどうすればいいのかわかりません。「どう書くんですか?」って聞いても、原稿用紙の使い方なんてえんえん説明したりして、もう退屈で退屈で。それよりどういう内容を書くのか、教えてくれー!

### 小論文はどう書くんだろう?

じっさいに書いてみたことはある?

もー不安なんで、いっかい通信添削を受けてみたことはあるけど。

そしたら?

自分の体験? 自己アピール?

講評欄に「ああ書けばいい」「こう書けばいい」って細かく書いてあるのは嬉しいんだけど、添削者が違うと言うことが違って、混乱しちゃうの。ある人は自分の体験をもっと書けって言うし、ある人は個人的体験を書きすぎるのはよくないと言うし

「文章は自己アピール」だから、どんどん自分の長所を出せなんてね。でも私はこんなすばらしい人間です、なんて毎回書くわけにいかないでしょう。なんか白々しくないですか? それにグラフを使った問題なんて、どう自己アピールすればいいんですか?

「文は人なり」なんて言う人もいるよね。

じゃあ文章が下手な私は人間じゃないって言うのかい!!

### 小論文の特徴

小論文はまだ歴史が浅い科目だから、教える側にもいろいろバラツキがあるみたいだね。君が混乱するのも無理はないね。

おおざっぱな概念を得るために、ちょっとクイズをやってみよう。小論文の文章としてどちらがいいか。いいと思われる方をクリックしてみよう。

a パターンにとらわれず気持ちを素直に表現する。

b 一定のパターンに従って自分の主張を貫く。

え? 学校で習ったのと、ずいぶん違うような気がするんですけど。たしかに小学校では、素直に書けって言われたけど

でもそれは「作文」のレベルのことなんだ。

小論文は作文ではない

「作文」って「小論文」と違うものなんですか？

そうだよ。世の中にはいろいろな種類の文章があって、それぞれに特徴があるんだ。作文と小論文は全然違う。まずこれが出発点だ。

作文も小論文も似たようなものだと思っていました。

作文は、感じたこと、思ったことを表現する文章だね。自分が感じたこと、つまり主観を素直に書く。

「思ったことをそのまま書きなさい」なんてよく言われました。

そうね、あまり型にはまったのはよくない。子供が書くんだから、「子供らしい」語彙や感覚が表れていなければならない。

「子供らしい」ってなんですか？

私にもよく分からないんだけどね。とにかく「自然に」書くことがよいとされている。でも小論文は逆。一定のパターンがあって、それに従って書いた方がよい文章が書ける。



**小論文 = パターンにしたがって書く文章**

どうしてですか？

## Section 10 小論文とは意見文である

それを説明するために、ひとつ典型的な小論文の問題を見てみようか。

### Example

最近、原子力発電に対する批判が高まっている。しかし政府では、原子力発電推進の姿勢を崩していない。原子力発電所をこれからも建設すべきかどうか、あなたの意見を書きなさい。

人の意見にのせられない

わー、なんか最初から超ハードな問題ですね。でも原子力発電所ってやっぱり必要なんじゃないんですか。だってTVでも「原発は必要です！」ってパンパン宣伝していたし

待て待て、そんな風に宣伝にすぐのせられちゃっていいのかな？ 宣伝ってのは人の意見だろう。

でも私、別に原発に対して、そんなに思い入れないし、「自分の意見」なんて突然言われても分からないよー。ワーツ！

おいおい、泣くんじゃない。まるで僕が泣かしたみたいじゃないか？ 困ったな、だいがナーバスになっちゃっているみたいだな。

なーんてね。でも困っていることは確かなんです。だいたい自分の考えなんてそんなにないですよ、普通。それを突然言われたってねー。

でも小論文では「自分の意見」が要求されているんだ。何でもそうだけど、相手から要求されていることが分からないと、きちんと対応することができないし、どう努力すればよくなるかも分からない。勉強しても、方向が違ったら無駄に終わってしまう。さて、意見とは何だろう？

意見ねえ・・・たとえば会議とかしていて、「　　さん、あなたの意見はどうですか？」なんてよく言われますよね。意見は自分の考えの事ですよね？

意見が求められる状況とは？

そうだね。意見が求められるシチュエーションを考えると、会議などで議題があって、それに対して複数の人がそれぞれいろいろな考えをもって対立や相違がある場合だね。

たとえば「この町にゴミ処理場を作るべきどうか」とかという問題がおこると、議会や住民の中で意見の対立が起きたりするだろう。「ゴミをもっと速くたくさん処理するために作るべきだ」という人もいれば、「焼却する煙で環境が悪くなる」と反対する人もいる。

原発の問題だったら、原発を批判する人々と、原発を推進する政府側に対立があるわけですね。

そう。つまり問題とは、対立や矛盾、あるいは不一致のことなんだ。それは放っておくと大変なことになる。だから何とか解決しなきゃならない。だから意見が求められるんだ。



**問題 = 対立、矛盾、不一致**

## Section C \ 問題と解決のパターン

この設問は、「原子力発電」に対して「批判」する立場と「推進」の立場があって、「採用すべきかどうか」という問題が提出されているわけですね。

そう。我々は電気エネルギーを使わないでは生きていられないから、その意見とは問題の解決である作り方をどうするかは緊急に解決しなければならない。どうしよう？ これが問題だ。

ふーん……

その解決の仕方を提案するのが、「自分の意見」ということになる。

意見とは問題の解決である

じゃあここでの自分の意見は「原発を建設する」か「原発をつくらない」かどちらかしかないわけですね。

そう二者択一だね。yes か no か、だね。

いつもそういう「あれか、これか」の選択の形で出て来るんですか？

そうとは限らない。「～はどうしたらいいか」という疑問の形でもいい。とにかく何か解決しなければならない問題が最初に出てくる。これが小論文の基本なんだ。



**小論文は問題提起からはじまる**

次の問題も見てみよう。今度は少し違ったスタイルの設問だ。

### Example

次の文章を読み、ここで問題になっている点は何かを明らかにし、どのような解決策があるか、あなたの考えを述べなさい。

(600字以上 800字以内)

狭い待合室で、若い母親が赤ん坊を抱いて座りながらたばこを吸っていた。

そこにサラリーマン風の男性がやってきた。

母親は、残り少なくなった煙草をもみ消すと、すぐにもう一本の煙草に火をつけた。

煙草の煙は狭い部屋にまたたくまに充満した。

新聞を読み始めていた男性は、じっと我慢をしていたが、とうとうたまりかねて母親に言った。

「すみませんが、煙草を控えてもらえませんか」

母親はまったく気にかけずに答えた。

「煙草を吸うのは私の自由じゃないですか」

男性は少し考えてから言った。

「赤ちゃんのためにも控えてください」

すると母親は即座に答えた。

「この子は私の子どもです。あなたにとやかく言われる筋合いはありません」

とんでもない母親ですね、はためいわくだよ、こういう人!

まあまあ、熱くならないで。本当にあったわけじゃなくて、単なる設問にすぎないんだからさ。

でもーやっぱりムカつく。

### 問題を探す

この場合だったら、例題1のように「～かどうか」という形で問題は提示されていない。だから「問題になっている点は何かを明らかにしなさい」と書いてあるわけだね。

こういう場合はどうするんですか?

この場合は、受験者の方で「問題はこれだ!」ということを書く必要がある。それを読んで採点者の方で、「ああ、この人はこういうことを問題にしたいのか」ということがわかる。

でもどうやって「問題はこれだ!」ということがわかるんですか?

そのためには、問題を文章の中から探さなければならない。

どうやって?

おかしいところや気になるところを探すんだ。

おかしいところ?

だってさっきも言ったように、問題とは、対立や矛盾、あるいは不一致のことだろう? この文章の中にそういうところを見つけだしてやればいいわけだ。たとえば、母親は「この子は私の子だから、あなたにとやかく言われる覚えはない」って答えている。でもこれはおかしくないかな。煙草の煙は明らかに健康に良くない。自分の子供だからといって、健康に悪いことを強制していいのだろうか?

文章の中のおかしな点、気になる点を探す

矛盾点は？

そりゃよくないと思います。  
でも、いっぽうでは親権というものがあって、子供がどのように育てられるべきかは、まず親に決める権利があるよね。  
そりゃそうですよ。何で親が他人からいろいろ言われなきゃいけないんですか。自分の子供は自分の教育方針で育てたいな。  
じゃあ君の考えは矛盾しているじゃないか。いっぽうでは「自分の子供は自分の教育方針で育てたい」と言いながら、他方では「自分の子供だからといって、健康に悪いことを強制してはいけない」と言う。いったい君の立場はどっちなの？ 親の味方、それとも子供の味方？  
えー、そんなこと言われたって困っちゃうな。  
そういう「困っちゃう」ところが、小論文の始まりになるんだ。  
でもただ困っているだけで、どう解決していいかまったく分からないんですけど。  
そこを何とかして考えるのが小論文なんだよ。

### 解決は明確にする

自分の立場は曖昧にしない

考えるの面倒だから、「この問題はよく考える必要がある」と逃げちゃおうかな。これだったらどんな時でも使えるでしょ。  
ダメダメ。小論文では、結論を明確にするのが大切だ。  
だって新聞の社説なんかには「国民的に論議をつくす必要がある」なんてよく書いてあるじゃないですか？ ダメなんですか？  
立場がはっきりしないだろう。「あなたの意見を書きなさい」とあるのに、「皆に意見を聞いてみよう」と自分の立場をぼやかしちゃいけないよ。  
じゃあ新聞などの書き方はダメなんですか？ 小論文を書くには「天声人語」とか「社説」とかを読むといいと教わったけど。

新聞の社説の真似をするな！

新聞の社説やコラムと小論文では目的が違うんだ。社説やコラムは普通無署名で、会社全体としての立場を表す。だからあまり書く人の個性を出しすぎるのはよくない。しかも何百万人も読者がいるから、その人々に理解できる内容でないといけない。ある程度常識的な内容でないといけないし、あまり理屈っぽすぎてもいやがられる。  
でも小論文は署名入りで「自分の意見」を書く。読む人も数人の大学の先生だから、新聞の読者とは違って、そうとう難しい内容でも理解できるし、その方が面白い。  
けっこう細かな違いがあるんですね。  
それぞれの読者に求められる文章を書かなくてはならない。でもこれは当たり前のことで、週刊誌なら週刊誌の書き方、スポーツ新聞ならそれなりの書き方があるんだよ。  
小論文はどんなタイプの文章なんですか？  
強いて言えば学术论文に近いのかな。  
ひえー、むずかしそう。  
もちろん正式の論文じゃないけどね。読むのは大学の先生だから、それがいちばん慣れているだろうし、何より学問的訓練に耐える能力かどうかを見たいわけだからね。

高校の作文のつもりでいると、ひどい目に遭いそうですね。  
大学の先生もひどいレポートは読みたくないからね。ちゃんとしたレポート  
が書ける人を選びたいというのが、本音らしいんだけどね。  
読者が違うと書き方も違うのですね。  
コラムや社説は論理を省略することも多いし、複雑な理屈にはふれないこと  
もあるんだ。学問では明確さが大切だ。だから、結論も常識をなぞったもの  
になる。  
小論文を書くときは、社説やコラムをお手本にははいけないんですね。

## ▶ Exercise

Example2 (p.5) における「問題」を他にも考えてみよう。

## Hint

ここでは、男性の頼みかたや母親の答え方から考え始めると、わかりやす  
い。この場合、二人の言動がどういうことなのか、その意味づけをよく考え  
る必要がある。たとえば、男性が「煙草を吸うのをやめてほしい」と要求し  
ているのに、「赤ちゃんのためにも控えてください」と子供を引き合いに出し  
て間接的に伝えている。これは正しいだろうか？

むしろ「私が迷惑だからやめろ」と直接クレームを付けた方がいいのでは  
ないか？ さらに男性がそうしなかった理由は何だろうか？ 利害の対立に直  
面するのを恐れているのだろうか？ もし恐れているのなら、その理由や背景  
は何か？ このように考えると、「和を重んじる」日本文化や現代文化の特徴  
と関係してくるかもしれない。

あるいは母親は「私の自由」「私の子どもに口を出すな」と言っているが、  
これは正しいか？ 他人の迷惑になることをするのは「個人の自由」だらう  
か？ もしいいけないなら、どういう場合に個人の自由は制限されるべきだらう  
か？ これは「個人の自由」と「社会」の関係を考えることになる。

## Answer

1. なぜ(日本人は、現代人は)対立を避けるのか？
2. 個人の自由はどのような場合に制限されるべきか？
3. 対立を避けることで、誰が利益を得るのか？

## Comment

もちろん問題はこれだけではない。たとえば1は「自分の要求を伝えるの  
に、対立を避けてはいけないのではないか？」と個人の倫理の問題として考え  
ることもできる。

- a 意見には根拠が必要である
- b 理由はくわしく説明する
- c 説明は言い直しである

### Section a \ 意見には根拠が必要である

#### 意見を言うときに必要なこと

意見には理由が必要だ

さて、小論文は問題とその解決だと言うことが分かったとして、例題1の「原発問題」で「問題とその解決」を書いてみよう。君は原発建設に賛成か反対か、どっちかな？

やっぱり必要だから賛成だと思います。

なんで？

なんでって...えー、困っちゃうな、いじめないでくださいよー。

別にいじめてないよ。意見を言うときにはね、必ずその理由も付けなくては  
いけない。じゃないと、それは他の人には正しいか、正しくないか判断できない。ただの好き嫌いに終わってしまう。

好き嫌いじゃいけないんですか？ 私だいたいのは好き嫌いで決めてますけど。「私これ嫌い!!」って言ったら、もう絶対変わらない。

でも、君の隣に「原発大嫌い」って言う人が出て来たらどうする？

もう無視しちゃう!

でも「原発を作るかどうか」を議会なんかで決めるときに、その人を無視するわけにはいかないだろう。たとえば住民投票する時には、君も一票、相手も一票で平等だもんね。無視するって言ったって、一票の権利はあるから相手の意見も勘定に入れなければならない。そういう場合はどうするの？

#### 意見が違ったときは？

意見の違いを乗り越えるには？

だって、意見の違いでどうしようもないんじゃないですか？ 話し合ったらどうせ無駄ですよ。

つまり互いに無視しておしまい、って訳だね。話し合いしても仕方ないし、嫌いは嫌い、好きは好きで互いを理解することはできない、というわけだ。嫌いは嫌い、好きは好き同士で集まれば、同じ考えなんだから楽しいんじゃないですか？

それで？

少しずつ味方を多くする。

どうやって？

私の魅力で...ダメか？

それとも買収するとか...

まさか。それはないよ。

でもどっちも似たようなことだよ、お金でも魅力でも。相手を一時的にぼーっとさせて、自分の味方にしちゃう。好き嫌いで決めるなら、そういう



ことになってしまう。反対意見の人は理解できないんだから、お金が何かでつるしかない。

すごい、なんか政治活動みたい。

でも、それって何かおかしくないか。

たしかに...変ですね。

政治家は汚いってみんな言うけど、君が考えつく方法も同じようなことになってしまう。

じゃあどうすればいいの？

意見を言うには根拠が必要なんだ。

根拠？

## Section B 理由はくわしく説明する

### 根拠には理由が必要

根拠で正邪を判断する

根拠の中で代表的なのは、まず理由だ。なぜ自分の意見が正しいか、他の人にも理解できるように説明する。そうすると、他の人はその理由が正しいか正しくないか判断できる。正しいと思えば賛成するし、正しくないと思えば批判したり反対したりする。これは民主主義の基本だね。

でも、その人の人格がどうしても嫌いだったら？

そういう場合もあるけどね。でも少なくとも学問の世界では、それは許されない。どんな嫌いな人でもどんなにいやな性格の人でも、正しいことを言っているときは正しいと認める、これが基本原理だ。

それってけっこうシンドイですね。でも小論文は学問なんですか？

少なくとも、その能力を見るためのものではあるね。例題をやってみよう。

### Example

原子力発電が必要な理由を挙げよ。

さて、君が「原発を必要と思う理由」は何だろう？

需要があるからじゃないですか？ 私たち電気をいっぱい使っているでしょう。原発がないとその電気がつくれないじゃないですか。

でも、電気を作るには火力発電所とか水力発電所もあるんじゃないの？

それはそうだけど、火力発電所は石油を使うじゃないですか。石油は日本ではほとんどとれないんでしょう。このままじゃエネルギーが自給できないし、それに後数十年もすると産油国でもとれなくなってしまうって聞きましたよ。その後どうするんですか？ 原発しかないじゃないですか。

なるほど。じゃ水力発電は？

だってダムをつくと自然が破壊されるじゃないですか。反対も多いでしょう。だからこれからはあまりつくれないと思うなー。

つまり、将来原発に変わる発電手段がなくなってしまうということか。

そーですよ。

君の言ったことを文章としてまとめると、理由としては、「日本における電気の需要を満たす手段としては、原子力以外考えられないからだ」となる。

自分の言ったことだなんて信じられなーい。  
次に今の理由を少しくわしく説明してみよう。ところで「説明」とは何か？  
何ですか、急に。「説明」って...くわしく分かりやすく、その一...

### Section C \ 説明は言い直しである

そう、「説明」はくわしく分かりやすく言い直すことだ。大切なのは、



**説明 = 言い直し**

読者に分かるように説明する

ということだね。この部分が君たちは苦手みたい。たいてい理由の部分が短すぎて、自分では分かっているつもりでも、読者にはさっぱり分からない。何も情報を持っていない人でもちゃんと分かるように、いささかくどく書きなおすぐらいに考えていいね。

電力の供給手段としては、他に火力発電と水力発電が考えられるが、両者とも問題がある。まず前者は石油を使うが、日本は石油資源に乏しく、自給できない。国際情勢の変化によって輸入ができなくなるかもしれない。しかも世界的に見ても石油は後数十年で枯渇してしまうという。将来のためには石油に変わる発電方法が必要だ。

積極的な理由は？

さて、水力発電については、自分で書いてごらん。  
えー、急にそういう問題出すんですか？ 難しいなー。えーと...「水力発電については、ダム建設に対して反対が多い。川をせき止め、大規模に自然を破壊するからである。環境保護が叫ばれる現在、自然環境を破壊するダムの建設を進めることは困難になってくるだろう。」なんてどうでしょう。けっこう上手いじゃないか。でも、これでは原発以外の発電法がダメだと言っているだけで、原発の方がよいという積極的な理由になっていない。それじゃー、もう少し補足するかー。原発の方がいいことを言うんですけどよね。前の反対のことを言えばいいんじゃないかな。「これに対して原発は、そのタイプにもよるが、資源をほぼ半永久的に利用することができ、資源の枯渇を心配する必要がない。」  
その調子。他には...  
「しかもダムに比べたら環境を大規模に破壊することもない。環境を保護するためにも、原発は最適の発電方法なのである。」  
ちょっと並べて書いてみようか。

原子力発電所の建設は必要である。なぜなら日本における電気の需要を満たす手段としては、原子力以外考えられないからだ。電力の供給手段としては、他に火力発電と水力発電が考えられるが、両者とも問題がある。まず前者は石油を使うが、日本は石油資源に乏しく、自給できない。国際情勢の変化によって輸入ができなくなるかもしれない。しかも世界的に見ても石油は後数十年で枯渇してしまうという。将来のためには石油に変わる発電方法が

必要だ。一方水力発電については、ダム建設に対して反対が多い。川をせき止め、大規模に自然を破壊するからである。環境保護が叫ばれる現在、自然環境を破壊するダム建設を進めることは困難になってくるだろう。これに対して原発は、そのタイプにもよるが資源をほぼ半永久的に利用することができ、資源の枯渇を心配する必要がない。しかもダムに比べて環境を大規模に破壊することもない。環境を保護するためにも、原発は最適の発電方法なのである。

私、本当にこういうことを言っていたんですか？

少し言葉遣いを変えただけなのに、大部印象が違うね。初回でこれだけ出来れば立派だよ。

## ▶ Exercise

原子力発電を建設すべきでない理由を挙げよ。

## Hint

上の対話と同じように考えよう。たとえば危険だから、という理由はどうか。たしかにいろいろなところで事故が起こっている。どのように危険なのか、くわしく説明してみる。まず人命への危険が挙げられるだろう。死亡したり、ガンにかかったりする危険はないか。また上の対話では環境破壊をしないと言うが、事故が起こったら放射能汚染が起こる。さらに経済的損害はどうだろう、などいろいろな可能性を考える。

## Answer

原子力発電所はこれ以上建設すべきではない。なぜならちょっとした人為ミスから甚大な危険が生ずるからである。原発の事故では放射線が外部に漏れる。これは人体に極めて危険である。遺伝子を破壊することで、人を死に至らしめたり、ガンを発生させたりする。また周囲の環境も汚染され、使用不可能になる危険もある。しかも放出された放射線はなかなか浄化されない。半永久的に環境を破壊し、生態系を混乱させる。さらにこのような汚染は、経済的な損害も生む。土地や産物が汚染されることで、周囲の産業が広範囲にダメージを受ける。このような複合的な危険がある原発の建設を認めるべきではない。

## Comment

解答例の文章構成がハッキリと見てとれるだろうか？（数字は文の番号）  
解決あるいは主張(1)+理由(2、なぜなら～である)+説明(3以降)+主張の再現(ラスト)の構成になっている。この順序は標準的構成である。とくに理由の所にある「重大な危険」を説明している第三文以降は、

- 1 人体への危険
- 2 環境破壊
- 3 経済的損害

と三つの場合に分けて、くわしく述べている。

- a 小論文の学力とは？
- b 例示・データの必要性
- c 論と例の一致

### Section a \ 小論文の学力とは？

もうこれで小論文は鬼に金棒だー！

そんなにあわてない。ここまですればマアママだけどね、もう少しシェイプ・アップしたいな。

どうするんですか？

小論文はたしかに論理的な文章だけど、扱っている事柄は現実の社会で起こっている事柄が多い。

例題でも「原発」とか「お母さんと子供」とか、扱っていたものね。

小論文で出題者が見たいと思っているのは、論理能力だけではないんだ。もしそうなら、数学で十分だからね。

数学は嫌い！

#### 応用力と情報力

出題者が期待するのは、受験者の応用力と情報収集力だ。小論文が初めて出題されるようになったのは、共通一次とかセンター試験が始まった頃だ。どういうわけか、そのころから受験生の質が変わっちゃったんだね。

どんな風にですか？

受験以外に興味を持たなくなった、というか。きっと予備校とか発達したこととも関係があるだろうけど、受験技術だけはむちゃくちゃあるけど、現実の社会のことを知らなかったり、好奇心がなかったりする学生が増えたらしいんだ。大学の先生がゼミがつまらなくなった、と言い出したんだ。

ゼミって？

少人数の討論形式の授業のことだよ。学生が議論を好まなくなって、ゼミをやっても議論が白熱しないんで、面白くないんだって。

それまでは違ったんですか？

#### 現実への興味

けっこうみんな社会問題とか興味があってね、君たちのお父さんお母さんぐらいの世代かな。学問を社会にどう応用できるか、ずいぶん議論になったらしいよ。まあ、そのころは社会も激動していたんだけどね。

そのころはそういうのが流行っていたんだ。

まあね、でもとにかく現実への関心や応用力がなくなったら学問にとっても大変なことだからね。現実に興味を向けなければできないような科目を考えたんだ。

それが小論文ですか？

そうだね。原発とか親子関係とか今進行中の、しかも答えのない問題を扱う

受験以外の現実への興味を見る

からね。できあがった知識を記憶しただけではどうにもならない。未解明の問題を、既存の知識を応用して、自分の頭で考える学生が有利だよね。なるほど。応用力と情報収集力があるってことをアピールした方がいいんですね。でもどうやればいいんですか？

## Section B \ 例示・データの必要性

### データは現実との関係を示す

そのためには、現実のデータを小論文の中に入れる必要がある。データを入れるのは、自分の意見の正しさを具体的に証明することでもある。自分の主張が空理空論ではなく現実のことなんだ、と保証する役割をするんだね。だから文章の説得力がぐんと増す。

なるほど。

だから小論文には、なるべく例やデータを入れるといいよね。こういうのを英語で evidence(証拠)って言う。

とすると、小論文の構造は



問題 解決 理由説明 例示、データ

ということになるんですか？

そのとおり。理由説明 例示、データの部分を一括して、根拠と呼ぶ場合もある。その場合は



問題 解決 根拠

という構造になる。

### Example

原発建設をすべきではない、という前節の議論に対応する証拠を挙げよ。

さて、原発が危険な証拠として何が考えられるだろうか？

チェルノブイリっていうのは聞いたことありますけど。

へえ、どこに書いてあった？

社会の教科書に載っていましたよ。

どんなことが書いてあった？

あんまりよく覚えていないんですー。なんかウクライナとかいう地方で原発が爆発したとか。

1987年のことだね。どんな原因でどのような被害が出たか、知っているかい。いいえ。

この事故は原子炉の試験をしている最中に起こったちょっとしたミスが原因だった。そのため原子炉の冷却水がなくなり、原子炉が破壊されてしまった

チェルノブイリの事故の状況

んだ。

放射能とか漏れたんですよ。

すごい量だったんだ。爆発で何人か原子炉の職員が死んだだけでなく、後かたづけにかり出された軍人も防護策が不十分だったために多数の死者が出た。だいたい動員された兵士の中には、放射能がどれだけ危険なのか、知らない者さえいたんだよ。

ひどいなあ。

それだけじゃない。放射能汚染のために原子炉の周囲30kmは立入禁止になった。村や集落がいくつもあったのに、全員戻れなくなったんだ。もちろん生物にも奇形が発生した。

放射能の影響ってすごいんですね。

さらに漏れた放射能は風に乗って北欧にまで達し、トナカイ2万頭が放射能に被爆した。そのためこれらのトナカイは射殺され、廃棄処分になった。すごい損害ですね。

どうだい、これで原子炉の危険性は分かっただろう。

予想以上にひどいですね。原子炉は必要だっていったけど、意見を変えちゃおうかな。

### 例示・データの力とは？

そう、それが例示の威力なんだ。

えっ？

理屈だけ言っても、聞いた人はなかなか分かってくれない。実際の被害や危険を語ってこそ、「なるほどねえ」と納得するものなんだ。事実の方がずっと臨場感があるだろう？

例示は説得力をぐんと増す

そりゃそうですよ。

だから例示やデータは君が書く小論文の説得力をぐんと増すから、どうしても必要な要素なんだ。しかもこれだけの情報を整理しているということは、君の情報収集能力を十分アピールすることになる。

でもデータを集めるのが大変ですね。

だからそれを持っていると言うことは、君が現実に関心を持っていることの証拠にもなる。

あ、そうか。

例示やデータは「たとえば」や「実際」という接続の言葉を使って書くといいね。ちょっとやってみようか。

たとえばチェルノブイリでは、原子炉のちょっとしたテストから大事故になった。原子炉が爆発するとともに大量の放射能が漏れた。爆発で原子炉の職員が死亡しただけでなく、その後かたづけに当たった人々からも多数の死者が出た。また死なないまでもその後ガンや白血病を発症し、病気に苦しんでいる人々も多い。いっぽう周囲30kmは放射能に汚染され、人間が住めなくなった。周囲の村は閉鎖され無人地域になった。生態系にも大きな影響があり、奇形の発生も報告されている。さらに放射能を含んだ灰は風に乗って北欧にまで達し、家畜を大規模に被爆させた。そのため多数の家畜が屠殺され経済的損害も大きかった。

すげー。やっぱり現実ってのは迫力ありますね。

## Section C \ 論と例の一致

### 理由説明と例の対応

ここで気をつけなければならないのは、理由説明で述べたことと例示の部分で述べたことが、正確に対応していなければならないことだ。見て分かるように、理由説明では危険は

- 1 人命への危険
- 2 環境汚染の危険
- 3 経済的損害

の順になっている。例示でもこの順序は厳しく守られている。

- 1 多数の死者と病人
- 2 周辺地域の汚染
- 3 家畜への被害

ほんとだ。

君たちが例示を書くと、その前に述べている理由説明の内容と関係ないものを書く場合が多い。例の内容は、理由説明と正確に一対一に対応するように気をつけなければならない。

へー、そんなことには全然気をつけなかった。

理由と例示はいつも対応させる

もちろん現実には、この対応関係はもうちょっといい加減なんだけど、初級のうちは厳しすぎるぐらいに守った方が間違いが少なくていい。つまり小論文の仕組みを図示すると



**問題 解決 理由説明(1,2,...,n) 対応する例(1,2,...,n)**

ということになる。nはここでは任意の数で、3でも5でもいい。

すごーい、何か数学みたい。

小論文は論理的文章なのだから、数学と似てきても不思議はないね。

それで最後はどう締めくくればいいんですか？

解決の部分を、多少表現を変えて繰り返せばいい。まったく同じ表現では、表現力がないと思われるからね。ここだったら

このように原子力発電所を建設し続けることは、人間と環境に重大な危険を招く。即刻建設を凍結すべきだ。

というように、書いておけばいい。

今週の講義のポイントをまとめてみました。内容を思い出しながらもう一度復習してみよう。意味が理解できないときは説明文に戻って読み返してみよう。納得できたら、さあ、今週の課題 (Homework) に挑戦!

A

小論文の基本パターン = 問題 + 解決

問題 = 対立、矛盾、不一致、疑問の形を取る

解決 = 自分独自の立場を明確に出す

B

小論文 = 問題 + 解決 + 根拠

根拠 = 理由 + 説明 + 例示

理由 = 「なぜなら～からだ」

説明 = やさしくくわしく言い直すこと

C

小論文の学力 = 理論の応用力と情報の収集力

例示・データは説得力を高める 提示する

論と例は一致させる

さあ、今週の課題をやってみよう。書いたら mail で送信。  
このBASICコースでは時間制限はないので、納得するまで書き直して完成させてみよう。

### ▶ Homework

この地球上には50万種を超える生物が住んでいる。この中には人間の役に立つ有益生物と人間に害を与える有害生物がいる。さて人間が繁栄するためには有益生物を増やし、有害生物を絶滅させればいいと考えられるが、この意見に関するあなたの考えを800字以内で書きなさい。

### Hint

この場合も、原発についての例題と同じように、もう「問題」は与えられている。したがってこの「問題」に対して賛成か反対かという自分の意見を書くところから始めること。

その後の構成は、今週の講義で述べたことを応用すること。気をつけるべきは、どのような例を持ってくるか、ということである。具体性があるてわかりやすいものを選ぶこと。

<http://www.vocabow.com>